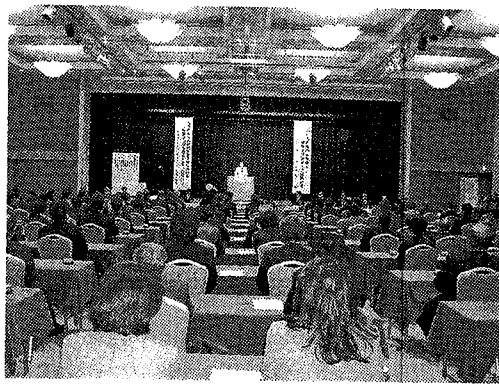


研究成果発表会を開催 日本建設技術グループ



【佐賀】日本建設技術(株)(唐津市北波多、原裕社長)グループは9日、平成28年度第13回研究成果発表会を唐津市の唐津シーサイドホテルで開催し写真した。会場には、同社及びグループ

の報告を熱心に聴講した。原社長は挨拶で「佐賀

大学はミラクルソルを使った材料でハイブリッド吸着剤を開発した。今後市場に出ることを期待する。ガラス廃材をリサイクルしたミラクルソルの使用を、建設業界だけでなく、あらゆる分野に働きかけていきたい。地方の会社が全国に向けて技術を発信できる時代がきた。困難はあると思うが、我々が率先して全国に情報を発信していきたい。今後も経営戦略や技術戦略を持って、研究・開発型の会社として成長していきたい」と意気込みを述べた。

成果発表では、企画開発戦略本部技術研究所松尾保成副所長が、発泡ガラスの製造過程や原理・技術、特長を説明し、ミラクルソル工法の実用例を紹介。次に目標値を設定し、実炉での焼成試験や製造工程の機械改良等を行ってコスト削減の効果が出たことを説明するとともに「独りよがりの

技術ではなく、社会に貢献できる技術の開発を目指したい」と報告した。また、原社長は「2015年度のあゆみと東京オリンピックに向けて」と題して、昨年1年間の日本建設技術の活動及び実績を紹介。次に、環境土木工法「FWG・透保水性舗装工法」と水環境工法「水質浄化工法」の施工実績を紹介し、両工法をオリンピックに向けて提案していくことを報告した。

発表会で、27年度資格取得者の紹介や施工監理・施工技術等の高い評価を得た社員に表彰状と記念品を贈った。最後に、挨拶した佐賀大学低平地沿岸海域研究センター 荒木宏之センター長は「今後、企業の総合的な技術力向上や個人の資格取得は益々重要になる。成果発表会はその戦略に取り組んでいることを証明している」と講評した。

九建日報

発行所

株式会社 九建日報社

〒812-0018 福岡市博多区住吉5-9-19
電話 代表092(431)5361 番
FAX 092(431)7613 番
購読料1ヵ月7,020円

北九州支局 TEL093(921)5011
長崎支局 TEL095(827)5595
熊本支局 TEL096(363)1553
大分支局 TEL097(594)0518
宮崎支局 TEL0985(24)6688
鹿児島支局 TEL099(259)3426
<http://www.kyuukennippou.co.jp>